



わかくさ



秋涼の候



理事長

渡辺 誠

児童家庭支援センター

わかくさ

子どもや、家庭のことに
関する相談を受け付け
ています。困っている。
悩んでいる。誰かに話を
聞いてほしい…という
方など、お気軽にご連絡
下さい。
お待ちしております。

☎0880
31-0311

常日頃より、若草園で育つ子どもたちのことに思いを寄せ、園の運営について
ご支援とご協力をいただいておりますことに、心より厚く感謝を申し上げます。

子どもたちはホームでの諸行事や交流活動、そして親もとへの帰省など楽
しい夏休みも終わり、それぞれに勉学に部活、地域活動、あるいはアルバイト
など、せわしいながらも充実した日々を過ごしています。今夏も連日猛暑
が続く、9月に入ってからでも厳しい残暑が続いておりますが、まずは体調にも
十分心がけ、毎日の生活をエンジョイしていくことを願っています。

さて、児童養護施設は社会的養護を必要とされる子どもたちの受け皿を担
っており、若草園も幡多地域唯一の施設として子どもの最善の利益を念頭に
において、その役割と責務を果たしております。子どもたちは普段の生活の中
では、職員や仲間との和気あいあいの日々を送っておりますが、皆それぞれ
に複雑多様な家庭背景を抱えながら入所してきた子どもたちです。心に秘め
るいろいろな思いを十分に受けとめながら、自らを肯定し着実に前を向いて
生きていけるよう、努めていきたいと考えています。

社会の変化と国の施策の流れに伴い、若草園に求められる社会的役割も大
きく様変わりしてきています。より家庭的であり子ども一人ひとりに寄り添
う養育支援の拡充と専門性の向上が必須であり、また地域
の子育て支援や虐待予防、そして里親支援など幅広い取り組み
が求められております。一つひとつの課題に向き合いながら
精一杯の努力を重ねているところですが、まだまだ多くの
課題を有しています。

地域や関係の皆様におかれましては、今後とも引き続き
ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和7年度 社会福祉法人栄光会 役員の紹介



児童養護施設「若草園」
児童家庭支援センター「わかくさ」
の運営母体である社会福祉法人
【栄光会】の役員をご紹介します。

理事長

常任理事
施設長

理

事

監

事



渡辺 誠 福留 久美 矢野川 研 宮本 昌博 野村 敬子 和田 里 山沖 優子 山沖 直樹

評

議

員



池本 幸子 植木 俊博 山沖 美枝子 内藤 達也 西本 久美香 松田 眞弓 柴田 満嗣

苦情解決第三者委員



乾 梢 森田 智枝 芝 雅人

役員の顔ぶれ

今年度より、和田里さんが理事として新たに就任して
くださいました。
長年にわたり理事として栄光会にご尽力いただいた
山崎育代様、ありがとうございました。



令和7年度 苦情解決報告 (R6.4.12~R7.3.25)

日時：3月25日(火)14時~15時 場所：若草園 管理棟プレイルーム
出席者：委員3名・園長・主任3名

苦情受付ポストへの投函ならびに子ども達から口頭での苦情申し立てもありませんでしたが、今年度は子どもへの対応で考えさせられた事案が2件ありました。

1件は施設内行事の際、その場にそぐわない行動をした子どもへ対応した職員について、子どもが学校に相談した内容が、児童相談所へ報告、更に高知県こども家庭課への報告となり、聴き取り調査が実施されました。審議会に諮られた結果、不適切な対応がない事は証明されましたが、改めて職員は子どもの特性や、自分と子どもとの関係性を理解し、閉鎖的な場所での対応しない事等を考えさせられました。もう1件はあるホームの子どもから、他児と比べて担当職員の対応に差を感じるという訴えがあり、話し合いを行いました。担当職員としてはそんなつもりはなかったのですが、なぜ差を感じる結果になったのか、なぜ子どもから訴えがあったのかを職員としてしっかりと理解すること、子どもの声に耳を傾ける事等、今後の支援として努める事を話し合いました。また、子どもにも自身の課題や何を積み重ねて今に繋がっているのかを理解してもらう必要もありました。私たちは点と点ではなく、線で捉えて説明しなければならないことを改めて考えさせられました。

苦情解決第三者委員の方々には「子どもの行動の裏に何があるのか、職員はくみ取することはすごく大事」、「双方を呼んで納得させることが出来て良かった」、「指導的措置とするのではなく、職員が子どもの理解不十分として反省している所がさすがと思った」、「時には保護者、時には指導者という立場を取らなければならない職員は大変ですね」といった言葉をいただきました。

日々の対応の中で失敗することは多々ありますが、私たち職員一同失敗を糧に援助スキルを磨いていきます。何かお気づきの点がございましたら若草園へ遠慮なくご連絡下さい。



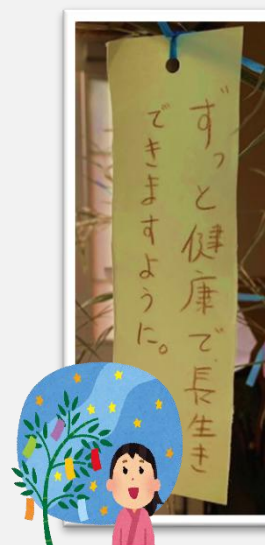
伊豆杯

伊豆保育士が若草園で普及して下さった百人一首。

【伊豆杯】と題して毎年夏休みに自由参加で開催しています。

今年はCホームの子ども達が
大活躍！！ホームで頑張
って特訓していたのかな…。

まど 若草園の夏



七夕

七夕飾りの短冊に、
それぞれ願いを込
めました。

下田子ども夏祭り

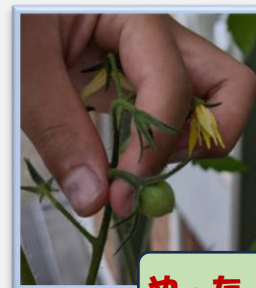
今年も地域と保育園・小学校・若草園で力を合わせて、小学校の体育館で夏祭りを
行いました。



夏休みの自由研究



しょうかく



やった！

水やりの仕方
を工夫して、
あまくて美味しい
トマトができたよ。



そえ木作り



土づくりと苗植

プール！



この夏、プールを新調しました。今までよりも少し大きいプールとなり、水鉄砲で遊んだり水中じゃんけんをしたりと、学校の自由プールがなくなった今年、川や海へ行けない日は園庭でプールを楽しんだ小学生たちです。



みんなにかき氷

S・S



日曜日に、かき氷を作りました。
手で回すかき氷機で作りました。紙に、かき氷の量と、シロップの種類をかいて、みんなにわたしました。そして、みんながオーダーしたかき氷を作りました。量を調節したり、シロップをかけて楽しかったです。みんなに喜んでもらえてうれしかったです。私もかき氷を大盛でいちごのシロップで作りました。冷たくておいしかったです。いちごの味が、あまくて良かったです。また、かき氷をみんなに作ってあげたいです。



バーベキュー
BBQ



お知らせ

ガーデンパーティー

令和7年 11月 15日（土）

11:00 スタートです

ぜひ来て下さい！



子どもたちの友達やそのご家族をはじめ、日頃からお世話になっている地域の方々、若草園を知って下さっているみなさまに楽しんでいただきたく、お料理を準備してお待ちしています。どなたでも参加OKです！食事は無くなり次第終了となりますが、余興などもお楽しみください。今年はお天気にめぐまれますように…。



花火



夏休みの終わりに、みんなで一緒にキャンプへ行く予定にしていたが、台風による雨の影響等により中止となってしまいました。予定していたBBQと花火は園庭で楽しみました。



編集後記

この夏、小学生対象の防災キャンプに初めて参加しました。体育館に張ったテントで友達と寝る・窯で炊いたご飯を食べる・きもだめし・花火…と、子どもたちには楽しいキャンプ。その中で驚いたのは、昨年も参加していたのか、これまでの経験か…、何も教わらなくても自分たちでテントを張り始める小学生の姿。夕食準備では自分の得意な作業、好きな作業を率先して行い、片付けも声をかけると素直に引き受けてくれる。朝になると起床時間よりも早く起きて、アナウンスがなくても自分が使ったテントやベッドを片付けだす姿。初めて参加したという子も、周りの様子を見ながら真似をする。いつ起こってもおかしくないと言われ続けている大震災を、この夏はより意識し、防災グッズ等を再確認した人も多かったのではないかと思います。備えよ常に。防災の意識ももちろん、いつもとは違った生活の中で、自分で考えて行動を起こせる小学生の姿に感動した夏でした。

たなか



里親リフレッシュサロン

高知県で里親登録をされている方のリフレッシュサロンを開催しました。このリフレッシュサロンは、里親さん同士の横のつながりを目的として県内各地で毎年行っています。若草園で3回目となる今回のリフレッシュサロンは、いつもの座談会とは違って子ども達と一緒に菓子作りを行いました。里親さんと一緒に材料を混ぜたり、マフィンが焼けるのを待つ間に絵本の読み聞かせをしてもらったりと子どもたちも里親さんも和やかで楽しい時間を過ごすことができました。マフィンもとっても美味しかったです。

【里親】にはさまざまなかたちがあります。里親制度の説明会に参加してくださった方からは「こういう里親制度があるなんて知らなかった。」「こういう活動なら私もできるかもしれない。」と関心を寄せてくださる方もいます。10月4日は里親の日。4日（土）は帯屋町アーケードで、幡多地域では5日（日）の11時よりフジグラン四万十にて**ONE LOVE キャンペーン**を開催します。児童養護施設とともに、里親制度についても多くの方に知っていただけると嬉しいです。

